

令和7年第4回 柳井市議会定例会 一般質問内容

| 質 問 者 | 質問事項及びその要点 | 答弁を求める者 |
|---|------------|---------|
| [1] 岡 村 茂 樹 議員 | | |
| 1 防火水槽等の整備について | | 市長、関係参与 |
| (1) 令和5年第1回柳井市議会定例会の一般質問において、消防水利を積極的に設置していただくようお願いいたしましたが、その後どのように対応されてきたのかお伺いいたします。 | | |
| 2 道路（市道）、水路等の維持管理について | | 市長、関係参与 |
| (1) 令和6年第4回柳井市議会定例会の一般質問において「社会基盤整備及び市道等の維持管理について」お尋ねいたしました。その際に「地方自治体のLINEの公式アカウントに道路の損傷を通報する機能の追加などを他の自治体の動向も踏まえて検討する」とのことでしたが、その後どのように対応されてきたのかお伺いいたします。 | | |
| 3 森林環境譲与税の譲与を受け実施した事業について | | 市長、関係参与 |
| (1) 令和6年第4回柳井市議会定例会の一般質問において「森林環境譲与税を財源とした事業について」お尋ねいたしました。その際に「今後保育間伐等に取り組んでいく」とのことでしたが、その後の取組状況についてお伺いいたします。 | | |
| [2] 君 国 泰 照 議員 | | |
| 1 上関町の中間貯蔵施設計画について | | 市長 |
| (1) 周辺市町からの強い要望のある国と中電に説明会を求めているが、一向に責任ある説明会が開かれていない。 ズルズルの引き伸ばしは、議会や多くの市民にも不信感が高まっている。 口先だけでなく、より積極的に交渉すべきである。 開催日はいつになるのかをお尋ねします。 | | |
| 2 今回の市議選について | | 市長 |
| (1) 来年からの議会は、新議員も増えて、更なる開かれた議会になると市民も期待してる。市長として各議員の立派な公約をどのようにまちづくりに活かすかの意見をお尋ねします。 | | |
| 3 市長の公務について | | 市長 |
| (1) 市長の公務は非常に多大であります。県内外や国での要職等、我を忘れて健斗、即ち健康で心身共にスケールの大きな器でられます。柳井市でのこの一年の成果と今後6選や県政、国政を視野に入れて頂きたいと思いますが如何でしょうか。 | | |
| [3] 三 島 好 雄 議員 | | |
| 1 国の補正予算21兆3,000億円に対する取組みについて | | 市長、関係参与 |
| (1) 先日、政府は物価高対策を中心とした補正予算21兆3,000 | | |

億円を決定しました。この予算を、どれだけ柳井市に引き込み、どれだけ市民の皆さんの生活を支えていけるかが、大きな今後の課題というよりもチャンスだと思います。

今後のこの補正予算がどのようなスケジュールで地方に降りてくるのか。どのような事業に降りてくるのか。柳井市として、どれだけの予算を確保する考えがあるかを、お聞かせいただきたい。

2 空き家対策の強化と解体後の土地活用について

市長、関係参与

- (1) 今年度の補正予算では、空き家解体補助が、上限150万円、補助率2分の1に拡充されたことで、たくさんの人から申請があったことは、非常に評価できる施策であったと思います。

しかし、現場では、所有者の高齢化や手続きの煩雑さ、「解体後どうするのか」という不安が、依然として申請を妨げているように思われます。そこで、危険度・老朽度・所有者意向・活用可能性を整理した「空き家カルテ」の作成を行う考えはありますか。

また、若者向け住宅・防災空地・地域駐車場・市営住宅のサテライト化など、土地活用モデルを市が提示し、所有者に選択肢を示すべきだと思いますが、市の方針はどうかを伺いたい。

[4] 岡本泰行 議員

1 白壁の町柳井にカカシ展示した街づくりの実現

市長、教育長、
関係参与

- (1) 歴史的な白壁の町並みに地域の文化や季節感を反映したカカシを展示すること、カカシは地元住民や学校、団体が制作し、町全体をアート空間として演出する、メディア・SNSでの話題化による広報効果で観光客の増加と地域活性化が期待できると思われまふ。ご意見をお聞かせください。

2 何でも相談できる電話窓口の設置

市長、関係参与

- (1) 住民が直面する様々な困りごとに対し、最初の相談窓口として機能する総合電話相談窓口の設置はできないか、お尋ねします。

[5] 篠脇丈毅 議員

1 次期総合計画の改訂について

市長、関係参与

- (1) 第2次柳井市総合計画の目標は令和9年であります。

人口減少や大きく変化する社会情勢にどう対応する考えですか。

2 第一次産業の振興は次期計画の鍵を握っている。

市長、関係参与

- (1) 農林業センサスの速報では農業従事者の減少は著しい。

後継者の確保にどのような手当てを講じる考えでしょうか。

- (2) 新庄北部の長溝は受益者の高齢化によって、管理が困難となっています。林間部の水路のパイプライン化はできませんか。

- (3) 柳井市を取り巻く海域は、黒潮の蛇行や、海水温の上昇などの影響を受け、漁場の変容が著しく、漁家の経営が厳しさを増しています。

1市4町のリーダーである市長は、漁業資源の増養殖に向け、

県とともに、国に働きかける考えはありませんか。

[6] 長 友 光 子 議員

1 高齢者の交通手段の確保について

市長、関係参与

- (1) 予約制乗り合いタクシーの利用者は、停車場所の増加や土曜・日曜の運行を求めています。より利用しやすい制度となるよう、来年度予算に向けて検討する考えはないか伺います。
- (2) タクシー助成券は、現状では必要な額に足りません。増額の検討をする考えはないか伺います。

2 使用済み核燃料中間貯蔵施設建設計画について

市長、関係参与

- (1) 中国電力は、使用済み核燃料中間貯蔵施設建設計画について、「立地は可能」とする調査結果を上関町長に報告しました。「上関原発に反対する2市4町議会議員連盟」など3団体は、5つの問題点、
 - ①事業計画が示されていないまま受け入れの判断をしないこと。
 - ②産総研による最新の海底活断層調査結果が反映されておらず、第三者を加えて検討すべきであること。
 - ③核燃料の輸送や積み下ろし時における津波被害への言及がないこと。
 - ④港湾の計画地域に該当する海岸や海域の調査が行われていないこと。
 - ⑤海洋保護区での埋め立てや港湾建設が、生物多様性の低下をもたらす可能性に言及がないこと。

を指摘して計画を受け入れないよう、上関町長と山口県知事に申し入れをしました。柳井市民の安心安全に責任を負う市長として、これをどう受け止め、今後、どう対応される考えか伺います。